

慈恵園だより

No.38

えがお

「第2回 雪灯りを歩く会」 グレードアップして大成功!!



雪灯り歩く会 2012



また今年は、芦別青年会議所主催の『雪まつり』と同日程となり、そちらの会場も歩くコースに組み込み、慈恵園なごみの丘のメインキャンドルの火を、まるでオリンピック聖火のように1.5kmの道のりを運び、『雪まつり』会場のメインキャンドルへと点火、「雪まつり」と『雪灯り』のコラボが実現しました。地域の皆さん、たくさんのご協力ありがとうございました。

昨年、初めて開催した『雪灯りを歩く会』ですが、2回目となる今年は内容もグレードアップして、2月11日に大雪を吹きました。メイン会場のキャンンドルアートのデザインと作成は、芦別高校美術部の全面協力で素敵なシンボルが出来上がりました。たくさんの雪像も昨年より、かなりレベルがアップして見ごたえのある作品が出来上がりました。

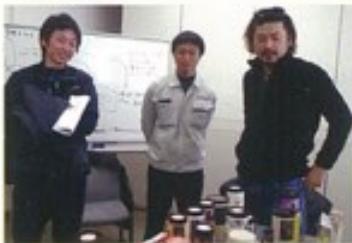
『第2回 雪灯りを歩く会』



雪灯りを歩く会「頑張りました！」



当日は、雪がちらつき気温もかなり低く風もあり、真冬の厳しい天候でしたが、80名の参加者は手作りカンテラを手に元気いっぱいに、かざぐるまでの往復を歩き通しました。完歩後のお楽しみは、旭町内会のお母さん方と園の調理員の手作り熱々の豚汁やおにぎりで、身も心も温まり疲れも癒えました。閉会式では真冬の花火で盛り上がり、また来年の開催を誓いました。



慈恵園杯ミニバレーボール大会は2010年、一緒に練習させていただいているママさんチームへの感謝の気持ちからはじめました。それから3年……活動を続けていくことで地域の方との交流の輪は徐々に広がってきました。来年は同好会結成5年目になります。これからもミニバレーを通して地域の皆様との交流を広げるべく活動を続けていきたいと思っています。もちろん試合では負けませんよ！



慈恵園杯ミニバレーボール大会

「第3回 芦別慈恵園杯ミニバレーボール大会」を開催しました。インフルエンザの流行により、一時は開催が危ぶまれましたが、14チーム73名と過去最多の参加により2月25日に実施しました。今回は、慈恵園のモットーでもある『自分たちができるおもてなし』をテーマに、ムービーを制作！で大会を彩ったほか、休憩時間には『ハンドマッサージ』で参加者の皆様をおもてなしするなど工夫をこらした内容でした。

震災ボランティア報告会



12月5日、東日本大震災ボランティア報告会を開催しました。

当法人では、東日本大震災で被災された方々に少しでもお役に立ちたいとの思いで、職員を派遣しボランティア支援をしてきました。

共同支援ネットワークを立ち上げた武田和典氏から、紹介していただいた宮城県気仙沼市の春圃園に、5月から延べ12名の職員が1週間から2週間の期間で交代しながら切れ目なく派遣し支援を続けてきた集大成として報告会を開催しました。

当日は、被災地の様子や支援内容など各職員から報告がありました。

「ボランティアとして行く不安があったが、被災されたご利用者やスタッフと時間はかかったが触れ合う中で、みんなと寄り添いたいと自分が思った瞬間に出会えたこと」「一緒にいて一人じゃないと感じてもらえればいいと思った」など。苦しい胸のうちは同感は出来なくても共感したり理解したりすることができることを学び、この経験を今後の仕事に生かして、傍らで寄り添えられるようなケアに繋げたいなどの報告がありました。

平成24年1月15日、北海道学習療法研究会は、一般の方を対象に『学習療法シンポジウム in 札幌』を開催しました。学習療法研究会長である川島隆太氏が『脳を知り、認知症を予防する』と題し講演し、事例発表では芦別慈惠園から青柳ケアワーカーが『脳の健康教室えがお塾』の様子と効果について発表しました。川島氏からは、『今に満足せずに、高齢者の方の役割分担をしていかなくてはならない。地域が元気になつたり準備が整つた段階なので、今後は高齢者から様々な知恵を頂き学び、サロンに子どもたちを巻き込むなど地域の中核となつてほしい』との講評をいただきました。

また、神戸で開催された全国大会でもこの発表のほか2題を発表し、全国の法人や関係者に取組みを伝えることができました。



学習療法シンポジウム in 札幌

2月19日、福祉センターにて、「みんなで介護を考える会」主催の市民講座を開催。当

日は130名を越える多数の市民が参加され熱心に講義を聞かれていました。

今回の講座は「認知症」をテーマとして、中野記念病院の古瀬勉院長の講演とグループホームあさひの大高和枝施設長による『認知症サポート－養成講座』を行いました。

参加者からは、認知症への理解を深める機会となり、今後はボランティア活動などにも参加したいなどの感想がありました。

「みんなで介護を考える会」では、今後も地域の皆様とネットワークを作り、一人一人がその人らしく暮らし続けられる地域づくりを目指しています。



【市民講座】を開催しました

手打ちそば『慈孝庵』暖簾お披露目です

3年前、「大晦日に手打ちそばが食べたいな~」という要望に応えたいという事から、施設長、栄養士、事務長の3名で初挑戦。これが見るとやるでは大違い!!なんとか打つても切って茹でると麺の長さが2センチ足らずとか…そば打ちの難しさに直面しました。「これではいかん」という施設長の強い決意のもと、本格的にそば打ちを学ぼうと、奈井江の丸山名人に指導を請い、精進の結果、昨年6月には3人揃って二段位を取得しました。

その際に名人より、お客様を思いやれるようにと『慈孝庵』という暖簾をいただきました。その名に恥ずかしくないように、皆さんに美味しいおそばを食べてもらい幸せな気持ちになって欲しいという思いでそば打ちを行っています。

11月には新蕎麦の『そば祭り』を開催。丸山名人と月形愛光園施設長の伊藤三段にもゲストとして来園。見事な腕前を披露していただきました。大晦日のイベント弁当も年越し蕎麦付きのおせち弁当で好評をいただきました。

『慈孝庵』の手打ちそばは『かざぐるま』の地域食堂で第2金曜日に食べられます。ぜひ味わいに来てみて下さい。



伊藤三段 丸山名人

かざぐるま

かざぐるまでは、昨年9月から在宅・入所相互利用を行っています。ところで『在宅・入所相互利用制度』をご存じですか？在宅での生活の継続のために1ヶ月～3ヶ月程度入所出来る制度です。入所期間中に、その方に合った介護方法をスタッフが検討してご家族にお伝えしたり、また介護するご家族の方がリフレッシュして元気になって頂くことでご家族の支援も目的としています。1日も長く自分の家で暮らすことのお手伝いになればと考えています。現在まで5名の方がご利用されました。

最近のかざぐるまでは、ご利用者さんの元気の元は懐かしい『憧れのハワイ航路』の曲に合わせた体操で、毎日2回楽しみに行ってています。

みんなで体を動かしながら笑い声が広がり、その後のティータイムでは、お汁粉や甘酒などに舌鼓。それも毎日の楽しみですね～。



リズム体操
「あ～あ、憧れの～ハワイ航路～♪」





● デイサービス ●

デイサービスでは、今年1月より「ふまねっと運動」を行っています。正方形の網目を「踏ま」ないように「ネット」を越える事から、「ふまねっと」と呼ばれています。週1回の簡単な運動で、転倒予防や歩行改善のほか、認知機能の改善にも効果があると言われ、世界的に注目されている取り組みです。

インストラクターの資格を取ったデイサービス職員阪井ケアワーカーと運動しているご利用者からは「足が前に出る様になった」「疲れを感じる事なく歩ける様になってきた」「みんなで声を掛け合いながら頑張るのが楽しい」などの声が聞かれています。



新採用職員紹介



ケアワーカー 森川 恵

目くばり、気くばり、思いやりをモットーに頑張りたいと思います。



ケアワーカー 前田 結花

学習療法など新しいことに取り組み頑張ります。

● もみじの家 ●

もみじの家では、「笑い」をテーマに過ごしていただく事をいつも大切にしています。もみじの家に来ている時はもちろん、自宅にいらっしゃる時も元気で楽しく暮らして頂きたいと願っています。

冬の間は「おやつ作り」にひと工夫して、皆さんとワイワイ賑やかに手作りしています。毎日の食事の準備や後片付けも「今日は私がするわよ」と率先して、お手伝いしてくれます。皆さんの得意な「物作り」では、『雪灯りを歩く会』のカンテラ作りで実力を発揮しました。物作りに取り組む姿は本当に真剣です。



節 分




ひろば風景



●職員募集●

明るく元気な方大歓迎！

看護師・准看護師・介護支援専門員・介護職員を募集いたします。



施設見学大歓迎です。 見学では、当園で取り組んでいる「ハンドマッサージ」または「学習療法」のいずれかを体験することができます。お気軽にお越しください。

◎勤務時間などはご相談ください。 ◎介護職員はパートも同時募集いたします。

詳しくは「芦別慈恵園」で検索。

<http://www.ashibetsu.or.jp> TEL 0124-22-2566 担当・鈴木まで

ひろば



栄養ケアチーム主催の『忘年会』を開催しました。ご招待したお客様は入居32年間の方を筆頭に17～18年間という「ベテラン入居者」の皆様です。

献立は、魚介のテリーヌ鍋をメインに、食べやすく栄養の吸収率も高い栄養ケアチームならではの料理とデザートの数々。皆さん「美味しい」と喜ばれ、完食していただきました。

これからも栄養ケアチームのサポートで、たくさん食べて元気に長生きして下さいね。



ご厚意
ありがとうございます。
ございます。



(平成23年11月～24年2月・敬称略)

▽寄付金

(芦別市) 阿部則勝、山田美代子、北村 守、寺田恵一

▽訪問・ボランティア

さくら、ふきのとう、マーガレット、ミケ、アトム、
コロちゃん、サボア、ともしひ会、はまなす、
スマイル、上芦別小学校

行事写真！

上芦小訪問



そば祭り



スタッフ★コラム

例年にも増して雪も多く寒さの厳しい今冬。2回目の雪灯りを歩く会も大成功。地域の皆様に支えられていることを実感。もうすぐそこまで春が来ています。風邪を引かずに過ごしましょう。



初春のおみくじは大吉？